



# DISCLOSURE

平成22年9月期

JA愛媛信連 半期ディスクロージャー誌

# 2010



つながるひろがるゆめみる

 JA 愛媛信連

## 経営方針

当会は、愛媛県を事業区域とし、JAバンク会員である県内のJAと当会が一体となり、「JAバンクえひめ」として、お互い助け合い発展していくことを共通の理念として運営している相互扶助の農業専門金融機関であるとともに、地域経済の活性化に資する地域金融機関です。

当会は、県内のJAにお預けいただいた農家組合員および地域の皆さまの大切な財産である貯金を源泉として、農業基盤の拡充と発展に資する農業関連融資に積極的に取り組むとともに、地域経済の発展に寄与すべく地元企業や地方公共団体等への融資にも積極的に取り組んでおります。

「一人は万人のために、万人は一人のために」の相互扶助精神のもと、当会はJAグループの一員として、JAとの強い絆とネットワークを形成することによりJA信用事業機能強化の支援を行うとともに、地域社会の一員として地域経済の持続的発展に努めております。

また、金融機能の提供にとどまらず、環境、文化、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組み、地域の皆さまから親しまれる金融機関を目指しております。

## 経営理念

JAとともに、農業・地域金融機関として  
愛媛農業の振興と活力ある地域社会の発展に貢献する。

## 中期経営目標（平成22年度～平成24年度）

JAとともに、農業とくらしに貢献し、  
選ばれ、成長し続けるJAバンクえひめを実現する。

## 社会的責任と地域貢献活動

### ■資金調達および資金供給の状況

#### ◆預かり先別貯金残高

(単位：百万円)

預かり先	平成22年9月末	平成22年3月末
総合農協	1,107,404	1,081,566
その他農協、連合会 准・孫会員等	5,794	5,739
会員	1,113,199	1,087,305
地方公共団体	12,404	17,673
その他	12,773	12,958
員外	25,177	30,632
合計	1,138,376	1,117,937

#### ◆貸出先別貸出金残高

(単位：百万円)

貸出先	平成22年9月末	平成22年3月末
総合農協	737	608
その他農協、連合会 准・孫会員等	2,262	2,258
会員	2,999	2,866
地方公共団体	15,119	13,117
その他	78,940	81,014
員外	94,059	94,132
合計	97,059	96,999

(注) 譲渡性貯金を含んでいます。

## ■地域密着型金融への取り組み

当会は、県下JAと一体となり、「農業メインバンク」としての地位確立・機能発揮を目指し、農業金融部内に担い手金融を担当する「農業金融センター」を設置し、県下JAに配置されている「担い手金融リーダー」と連携し、担い手をはじめとしたあらゆる農業者に対する融資推進、相談対応に取り組んでおります。

また、国および県と連携し各種農業施策の普及推進に取り組むことはもとより、日本政策金融公庫が行う農業経営アドバイザー資格取得者を配置するなど、コンサルタント能力・態勢の強化を通じた担い手支援にも取り組んでおります。

### ◆農業関係貸出金残高（県下JA・信連）

（単位：百万円）

資金名	平成22年9月末	平成22年3月末	増減
営農ローン	625	630	△5
JA農機ハウスローン	490	470	20
その他のプロパー資金	7,794	7,470	323
プロパー資金合計	8,910	8,571	339
農業近代化資金	2,208	2,141	66
スーパーS資金	338	470	△131
その他の制度資金	1,976	1,983	△6
農業制度資金合計	4,523	4,594	△71

#### 【資金の説明】

- プロパー資金…県下JAおよび当会原資の資金を融資しているもののうち、制度資金以外のものをいいます。
- 営農ローン…組合員の営農に必要な営農資金に利用でき、迅速な対応が可能なJAバンク独自の資金です。設定した借入枠の範囲内で何度でも借入れと返済ができ、効率的に利用できます。
- JA農機ハウスローン…組合員の営農に必要な長期資金、農機具・ハウス等の取得資金・修理等の諸費用に利用でき、迅速な対応が可能なJAバンク独自の資金です。
- 農業近代化資金…農業の「担い手」の経営改善のため、低利で提供される長期の制度資金です。施設の取得・拡張、設備・農機具購入、長期運転資金など幅広い資金調達をサポートしております。
- スーパーS資金…農業経営改善促進資金です。「認定農業者」の農業経営に必要な運転資金のため、低利で提供される短期の制度資金です。設定した借入枠の範囲内で何度でも借入れと返済ができ、効率的に利用できます。

## ■文化的・社会的貢献活動

### ◎JAバンクアグリサポート事業の展開

JAバンクえひめが一体となって、農家組合員経営、農業・農村等地域社会の課題解決、成長のためのサポートを行う事業を創設することで第一次産業振興を目的とした協同組織金融機関としての役割を果たすべく取り組んでおります。事業内容は以下の3つです。

1. 農業関連ローン利子助成事業
2. JAバンク協調型事業
3. 食と地域の文化発信事業

上記事業のうち、JAバンク協調型事業においては、教材本贈呈、教育活動費用助成などを実施しているほか、食と地域の文化発信事業においては、JAでの教育活動の取り組みにかかる情報発信などを実施しております。



農業が楽しく学べる【食農教育本】

### ◎愛媛県産農林水産物の販売拡大等への協力

当会は、「えひめ愛フード推進機構」や「愛媛県地域貿易振興協議会」等への協賛を通じて、愛媛県産農林水産物の販売拡大、地産地消の活動および輸出促進等に協力しております。

### ◎第13回「俳句甲子園」への協賛

平成22年8月7日～8日に開催された第13回「俳句甲子園」の協賛を行いました。  
「俳句甲子園」は、高校生を対象とした俳句コンクールで、年々参加校も増加しており俳句の盛んな愛媛県的一大イベントとなりつつあります。

### ◎年金相談会の開催

年金に関する社会的関心が強まる中で、各JAの窓口で年金をお受け取りの皆さまや、これから受け取りをご予定の皆さまを対象として「年金相談会」を行っております。  
平成22年度上期においては、19会場で235件の相談対応を行いました。

### ◎公共募金活動への協力

小さな親切運動、赤い羽根募金および交通遺児育英募金への寄付協力等を通じて、各種ボランティア活動や地球環境保護活動等に取り組んでおります。

## トピックス

### ●反社会的勢力排除に向けた取組

当会では、事業を行うにつきまして、平成19年6月19日犯罪対策閣僚会議幹事会申合わせにおいて決定された「企業が反社会的勢力による被害を防止するための指針」等を遵守し、反社会的勢力に対して断固とした姿勢で臨んでおります。

その一環として、「反社会的勢力への対応に関する基本方針」等を制定し、反社会的勢力排除に向けた態勢を整備するとともに、各種規定等に「暴力団排除条項」を導入しております。

### ●金融ADR制度にかかる対応

当会では、平成22年10月1日より法制化された金融ADR<sup>(注)</sup>制度（裁判外紛争解決手続制度）にかかる対応につきまして、お客さまにより一層ご満足いただけるサービスを提供できるよう、当会業務に関するご相談および苦情等を誠実に受ける体制を整備し、迅速かつ適切な対応・解決に努めております。

(注) ADR…利用者の経済的・時間的負担を軽減するため、紛争等の解決を裁判（訴訟）で行うのではなく、第三者（弁護士等）の関与を得て、当事者同士の話し合いで解決の途を探るもの。当会では本件にかかる自主的な対応を既に行っており、苦情対応としてはJA愛媛中央会に「愛媛県JAバンク相談所」を設置し、紛争対応としては「愛媛弁護士会紛争解決センター」を利用することとしております。

### ●JAバンクえひめ・キャッシュカード紛失共同受付センターの開設

JAバンクえひめでは、利用者の皆さまの大切な貯金をお守りするため、平成22年4月1日から「JAバンクえひめ・キャッシュカード紛失共同受付センター（フリーダイヤル 0120-71-0874）」を設置し、キャッシュカード等の紛失・盗難にかかる24時間受付体制を整備しました。



## 当会の財務概況

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しており、金額百万円未満の科目については「0」で表示しています。また、取引はあるが期末に残高がない科目は「-」で表示しています。

### ◆貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	平成22年9月30日現在	科 目	平成22年9月30日現在
(資産の部)		(負債の部)	
現金	1,312	貯金	1,127,044
預け金	677,710	譲渡性貯金	11,332
有価証券	404,194	代理業務勘定	13
貸出金	97,059	その他負債	5,017
その他資産	5,037	諸引当金	3,274
有形固定資産	1,940	繰延税金負債	3,405
無形固定資産	14	債務保証	463
外部出資	62,310	負債の部 合計	1,150,551
債務保証見返	463	(純資産の部)	
貸倒引当金	△ 1,383	出資金	43,011
		再評価積立金	3
		利益剰余金	46,388
		会員資本 合計	89,403
		その他有価証券評価差額金	8,704
		評価・換算差額等 合計	8,704
		純資産の部 合計	98,107
資産の部 合計	1,248,658	負債及び純資産の部 合計	1,248,658

### ◆損益計算書

(単位：百万円)

科 目	平成22年4月1日～平成22年9月30日	
経常収益		9,503
資金運用収益	7,253	
（うち貸出金利息）	( 1,200)	
（うち預け金利息）	( 2,889)	
（うち有価証券利息配当金）	( 3,160)	
役務取引等収益	656	
その他事業収益	1,580	
その他経常収益	14	
経常費用		6,962
資金調達費用	3,802	
（うち貯金利息）	( 3,802)	
役務取引等費用	636	
その他事業費用	1,406	
経費	1,085	
その他経常費用	30	
経常利益		2,541
特別利益		55
特別損失		1
税引前当期利益		2,595
法人税、住民税及び事業税		639
法人税等調整額		9
当期剰余金		1,946

(注) 1. 「うち預け金利息」には、受取奨励金が含まれています。  
2. 「うち貯金利息」には、譲渡性貯金利息及び支払奨励金が含まれています。

◆金融再生法開示債権

(単位：百万円)

項目	平成22年9月末	平成22年3月末	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	474	437	36
危険債権	1,690	1,553	136
要管理債権	—	—	—
小計	2,165	1,991	173
正常債権	95,503	95,632	△128
合計	97,668	97,623	44

(注) 平成22年9月末の計数は、次の方法により算出しています。

1. 各債権区分額は、平成22年3月末時点の債権額を基準として、平成22年9月末時点の残高に修正しています。
2. 平成22年3月末から9月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、9月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しています。

◆自己資本比率

(単位：百万円、%)

項目	平成22年9月末	平成22年3月末
基本的項目 (A)	89,403	87,456
補完的項目 (B)	2,016	1,982
自己資本総額 (A+B) (C)	91,419	89,439
控除項目 (D)	—	—
自己資本額 (C-D) (E)	91,419	89,439
リスク・アセット等計 (F)	322,598	317,271
Tier 1 比率 (A/F)	27.71	27.56
自己資本比率 (E/F)	28.33	28.19

(注) 農協法第11条の2の規定に基づく組合の経営の健全性を判断するための基準に基づき算出しています。なお、当会は国内基準を採用しています。

◆主要勘定の状況

(単位：百万円)

項目	平成22年9月末	平成22年3月末	平成21年9月末
貯金	1,138,376	1,117,937	1,145,037
貸出金	97,059	96,999	94,385
預け金	677,710	630,061	643,887
有価証券	404,194	425,395	412,211

(注) 貯金には譲渡性貯金を含んでいます。

◆有価証券の時価状況

(単位：百万円)

保有区分	平成22年9月末			平成22年3月末		
	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
売買目的	—	—	—	—	—	—
満期保有目的	—	—	—	68,204	70,264	2,059
その他	391,557	404,194	12,637	357,873	357,190	△682
合計	391,557	404,194	12,637	426,077	427,454	1,376

(注) 1. 9月末の有価証券の時価は9月末日における市場価格等に基づく時価としています。

2. 取得価額は、売買目的有価証券については取得価額を、満期保有目的有価証券またはその他目的有価証券については償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しています。

## 当会からのご案内

当会の概要や経営・財務の情報はじめ、JAバンクえひめのお知らせやキャンペーン情報等は、インターネットでご覧いただくことができます。

JAバンクえひめのホームページアドレス  
<http://www.jabank-ehime.or.jp/>

\*\*\* JAバンクえひめホームページをリニューアルしました \*\*\*



## JAバンク相談所のご案内

JAバンクえひめが行う信用事業の業務に関して、利用者保護の一環として、お客様からの苦情等を受け付ける公正・中立な第三者機関として、「JAバンク相談所」を設置しております。

お客様から相談所に連絡があった場合には、公正な立場で迅速な解決を図ることとしておりますので、お気軽にご利用ください。

JAバンクグループの第三者機関「愛媛県JAバンク相談所」

所在地 〒790-8555 愛媛県松山市南堀端町2番地3  
 (愛媛県農業協同組合中央会内)

TEL 089-948-5656

JAバンクグループ

JA うま	JA 新居浜市	JA 西条
JA 周桑	JA おちいまばり	JA 今治立花
JA 松山市	JA えひめ中央	JA 愛媛たいぎ
JA にしうわ	JA ひがしうわ	JA えひめ南
		JA 愛媛信連

つながるひろがるゆめみる

 JAバンクえひめ



プロフィール（平成22年9月30日現在）

名称／愛媛県信用農業協同組合連合会  
所在地／愛媛県松山市南堀端町2番地3  
設立／昭和23年8月12日  
出資金／430億円  
貯金／1兆1,383億円（譲渡性貯金含む）  
貸出金／970億円  
職員数／131名  
会員数／41会員

発行 平成22年12月  
編集 愛媛県信用農業協同組合連合会 企画管理部  
〒790-8555 愛媛県松山市南堀端町2番地3  
TEL (089)948-5700 FAX (089)943-5807